

一年	国語	Gアップシート	話聞1
----	----	---------	-----

組 番・氏名

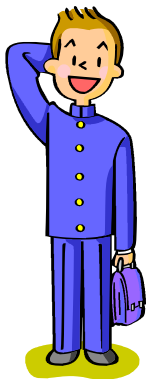
★自己紹介スピーチをしよう

◇高志さんの学級には様々な小学校出身の生徒がいます。これからの中学校での生活を充実させるためには、お互いに仲良くなる必要があります。そのために、まず、お互いがどんな人かを知り合おうと、自己紹介スピーチをすることにしました。

問一 どんな話題でスピーチをするかについて、「高志・秀樹・里美・久美子」の四人は、次の表のような意見を出しています。この中で、「お互いがどんな人かを知り合う」という目的にふさわしい意見を出しているのは誰ですか。その名前を書きなさい。

【目的に応じて話題・取材する相手を選ぶ】

名前	「話題」の意見	そう考えた「理由」
高志	家族の紹介	家族構成や家族の性格が分かると、その人の性格が分かるから。
秀樹	宝物の紹介	大切にしているものが分かると、その人の考え方が分かるから。
里美	家のある場所の紹介	家の場所が分かると、仲良くなって遊びに行くことができるから。
久美子	好きな食べ物の紹介	好きな食べ物が分かると、給食のときあげることができるから。




問二 右のように四人グループで話し合った後、学級全体で話し合った結果、他のグループから出された「小さい頃の自分」という話題でスピーチすることが決まりました。そこで、高志さんは取材する相手を幼稚園の時の担任の先生と決め、表のように取材内容を考えました。取材内容が目的にあっているものには○、あっていないものには×を付けなさい。

【身近な人への取材を通して体験や知識などの材料を集める】

○か×か	取材内容
	ア 先生は当時、私をどんな子どもだと思っていましたか。それはなぜですか。
	イ 先生は当時、私が野球を好きなことを知っていましたか。なぜ好きだと思えますか。
	ウ 先生は当時、どんな趣味をもっていましたか。始めたきっかけを教えてください。
	エ 先生が当時、私のことで一番困ったことはなんですか。その理由も教えてください。
	オ 先生は当時、私の家族のことをどう思っていましたか。それはなぜですか。
	カ 先生が当時、私のことで覚えていることを何でもいいので教えてください。

◇秀樹さんは、「小さい頃の自分」という話題でスピーチするために、小さい頃自分の面倒をみてくれた祖父の大造さんに取材することにしました。以下は、取材の様子です。

<p>秀樹 おじいちゃん。僕の小さかった頃のことを教えて。 大造 ああ、いいよ。 秀樹 僕は、小さい頃、みんなから大人しい子だと言われていたんだけど、おじいちゃんもそう思う？ 大造 そうだな…。おしゃべりな方じゃなかったから、みんなからはそう思われたかもしれないな。秀樹は、何かに夢中になると一人で集中してやっていたから、そういう所も周りからは大人しい子に見えた所かもしれないな。秀樹は忘れたかもしれないけど、お絵かきが大好きで、特にマンガは得意だったぞ。 秀樹 ああ、そうだね。思い出したよ。毎日、マンガの絵をかいて友達と遊んでいたな。 大造 それに、絵本が大好きで、暗記するくらい読んでたぞ。そうそう、暗記と言えば、幼稚園のお遊戯会の劇では、セリフを人の役分まで全部暗記したっけな。そのおかげで、具合を悪くして休んだ友達の分までセリフを覚えていて、一人二役で頑張ったこともあったぞ。 秀樹 そうだ。そんなこともあったね。そういえば、英単語の暗記が得意なもの、それと関係があるのかな。ありがとう、おじいちゃん。おじいちゃんのおかげで小さい頃の自分のこといっぱい思い出したよ。</p>	
--	--

取材を終えた秀樹さんは、聞いた内容を次の表のように整理しました。

③	②	①
(B) だった	マンガの絵を書くのが得意だった	(A) と 言われていた
<ul style="list-style-type: none"> ○ 絵本が大好きで、暗記するくらい読んでいた。 ○ 幼稚園の時、劇のセリフを全部暗記した。 ○ 幼稚園の時、お遊戯発表会で休んだ友だちの役まで演じた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ お絵かきが大好きで、特にマンガが得意だった。 ○ 毎日、マンガの絵をかいて友だちと遊んでいた。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ みんなに大人しいと言われていた。 ○ おしゃべりではなかった。 ○ 何かに夢中になると集中するタイプだった。

問三 右の表の (A)・(B) に入る言葉をそれぞれ五文字で書きなさい。

【集めた材料を、報告の目的を考えて整理する】

(A)

と言われていた

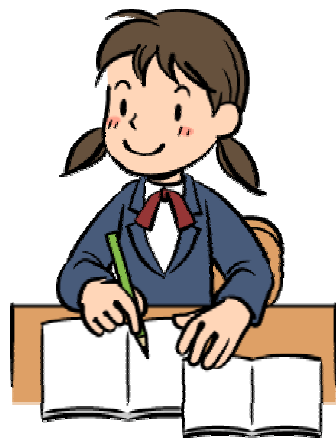
(B)

だった

◇里美さんは、次のようなスピーチ原稿を考えました。学級で発表する前に、「高志・秀樹・里美・久美子」の四人は、グループで、里美さんのスピーチをよりよくする方法を考えています。

【里美さんのスピーチ原稿】

幼稚園の頃の私は、虫がとても好きでした。私が好きだったのは、特に変わった虫ではなく、モンシロチョウのようにどこにでもいる蝶です。お母さんの話では、毎日、庭に出ては、花から花へと飛んでいく蝶を手でつかまえようと、追いかけてまわっていました。実は、蝶が好きなのはずっと続いていて、今では蝶を収集して標本を作ったり、図鑑を観て蝶の絵をスケッチブックに写したりしています。幼稚園の頃は、蝶の動きに興味があっただけなのですが、今では蝶そのもの、羽の紋様の美しさや、その形に心をひかれています。蝶は、わたしにとって大切な趣味となりました。私がこのような趣味をもつことができたのは、庭先で泥だらけになっても、叱らずに見守ってくれたお母さんのおかげだと思います。お母さんにはとても感謝しています。



【四人の話し合い】

- ① 高志 まず、文末表現がおかしいところがあるよね。直した方がいいと思うよ。
- ② 秀樹 僕は、冒頭の（A）という単語を（B）に変えた方がいいと思うな。その方が聞いている人が、これから何のことを言うのか、具体的にはつきり分かると思うよ。
- ③ 久美子 里美さんのスピーチには、工夫できることがあるよね。（C）か（D）を、みんなに見せたらどうかな。
- ④ 秀樹 久美子さんの考えに僕も賛成だな。絶対見せた方がいいよ。
- ⑤ 高志 そうだね。僕は二つとも見たいな。ところで、（C）と（D）は、いくつぐらいあるの？
- ⑥ 久美子 私も、それが知りたいと思います。他の方々も具体的な数が知りたいのではないのでしょうか。
- ⑦ 里美 （C）は百匹ぐらいで、（D）は二十枚ぐらいかな。みんなのアドバイス、とてもいいね。参考にするよ。ところで、終わりが、お母さんのことで終わっているのだけれど、これについて、みんなはどう思う。
- ⑧ 高志 終わりは、学級のみんなと友だちになれるような投げかけで終わる方がいいと思うよ。
- ⑨ 里美 ありがとう。みんなの考えを取り入れて、書き直してみよう。



問四 「①高志」の言う、おかしい文末表現を、「里美さんのスピーチ」の中から一文節で抜き出し、正しい言葉に変えなさい。

【相手や場に応じた言葉遣いに注意して話す】

おかしい文末表現
正しい文末表現

--	--

問五 「四人の話し合い」の、(A)～(D)に入る言葉を話し合い文中の言葉を抜き出し、または用いて書きなさい。

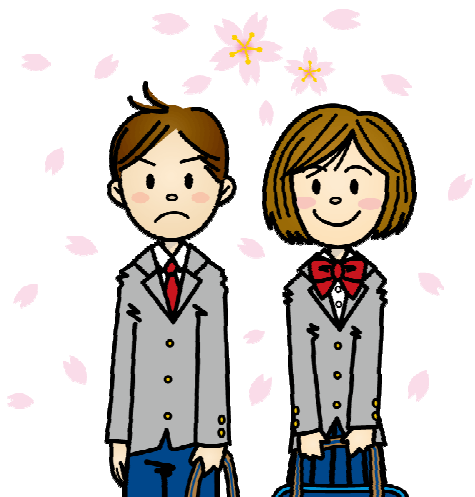
*漢字一文字 (抜き出して) *漢字一文字 (抜き出して) *四文字 (用いて) *三文字 (抜き出して)

A	B	C	D
---	---	---	---

問六 「四人の話し合い」の中で、足りない情報を聞き出す発言をしているのは「①～⑨」の中のどの発言ですか。番号を書きなさい。

【報告を聞いて質問し、足りない情報を聞き出す】

--



【話聞1 自己紹介スピーチをしよう】

- 問一 秀樹 問二 ア…○ イ…× ウ…× エ…○ オ…× カ…○
 問三 (A) 大人しい子 (B) 暗記が得意
 問四 (おかしい文末表現) いました (正しい文末表現) いたそうです
 問五 (A) 虫 (B) 蝶 (C) 蝶の標本 (D) 蝶の絵
 問六 ⑤

解説

問一 スピーチの話題を決める際には、テーマに沿って適切な話題かどうかをよく考えましよう。今回は自分の事を知ってもらおう事が目的のスピーチですので、自分自身のことを話題として話す必要があります。今回はその中でも、食べ物のことと宝物のことでは、宝物のことが自分自身を知ってもらう話題として適切です。

問二 取材の際には目的をはっきりさせて、ねらいに沿った質問を、その質問についての情報を持っている人に行うことが必要です。今回は「小さい頃の自分」がテーマなので、昔の自分の事を知っている人に、自分自身についての質問をします。

問三 取材した内容は、項目にわけて整理しておくと同稿を作るときに役立ちます。話題ごとに見出しを付けて、詳しい内容を書いていくようにしましょう。

問四 この部分は人から聞いた話の部分なので、そのことが分かるように話す必要があります。他の人からの意見を聞くと、自分では付かなかった点に気付かされることがたくさんあります。発表本番の前に練習を聞いてもらい、意見をもらうようにしましょう。

(A) (B) は話題の中で用いる言葉の統一についてです。蝶以外の虫については話の中で触れていないので、言い換えをしないようにしましょう。

(C) (D) はスピーチの際に用いる道具についてです。言葉だけでなく、具体物を見せたり演じたりすると、聞き手が理解しやすくなります。

問六 質問には主に

- ・「足りない情報を聞き出す質問」
- ・「相手の言いたいことを確かめる質問」

の二つがあります。質問を考える際の視点として覚えておき、考えを整理するのに役立てましょう。⑤の質問は話題に出ていた物の具体的な数をたずねているので「足りない情報を聞き出す質問」です。